

天溪 2014年「ピレネー国境横断トレック 10日間」

第1部

「ピレネー国境横断トレック 10日間」を8月20日～8月29日に行いました。

このツアーの企画コンセプトは、フランス・スペイン国境を越え、数々の世界遺産を訪れ、巡礼街道の雰囲気を感じ、ガウディ・ピカソ等の芸術に触れ、そしてワインと美味しい料理を楽しむ、など盛りだくさん。(順不同) この地域を訪れる皆様は地図で位置を確認し、十字軍が活躍するレコンキスタあたりの歴史を学習しておくこと、一層楽しい旅になると思います。



(ガウアルニー圏谷 8/24日)

○カルカソンヌ・ルルド

「カルカソンヌを見ずして死ぬことなかれ」と言われるくらい、フランスの世界遺産ではモンサンミッシェルに次ぐ年間来訪者数を誇る城塞都市のカルカソンヌからツアーはスタート。聖母マリアの出現と病が治るルルドの泉で知られるカトリック教徒の巡礼地ルルドに立ち寄り、山岳避暑地のコトレへ向かいました。この地域はブドウ酒で有名なボルドーから僅か200Kmに位置し、ワインが美味しいところです。



(カルカソンヌ8/21日)



○コトレ・ガヴァルニー

19世紀頃は各国要人の別荘地としてにぎわったと言うコトレ。ところで私たちのホテル(HOTEL LE BOIS JOLI)のご息子の奥様が何と浜松出身。昨年訪れた時に義娘は日本人と聞いてビックリでしたが、この度お会いすることが出来ました。世間は狭いですネ！昨日で旧跡観光は終わりのよいよハイキング開始、足慣らしにゴープ湖へ行きました。ただ一寸天気が・・・翌日は高さ1,700m、円周17kmのガヴァルニー圏谷へ。朝は濃い霧で心配されましたが徐々に晴れ、絶好のハイキング日和のもと圏谷の左側山腹をトラバースし、中央に位置するシルクホテルへ。そこからヨーロッパ最大の落差を持つ滝'グランカスケード(422m)'の滝壺まで往復しました。



(ガヴァルニー・グランカスケード 8/23日)

<コトレ>



<ガヴァルニー>



○サラデ小屋(フランス側)

今日からフランス・スペイン国境越えのハイキング。専用車でタンテ峠へ上がり、いよいよスタート。小一時間でブッシャロ峠に到着。下の写真はブッシャロ峠で写した1枚で、貝のマークはここがサンチアゴ・デ・コンポステーラへ向う巡礼街道の印。要はガヴァルニーからこの峠を越え、明後日宿泊するトルラへ向け巡礼街道が通っている証です。私たちはこの街道を使わず左折し、U字谷を大きく巻き込みながらサラデ小屋へ向いました。小屋へ到着後、さらにガヴァルニー圏谷を上部から見渡せるテラスまで往復のハイキングを楽しみました。(文頭の写真)



(巡礼街道の印 8/24 日)



(ブッシャロ峠 8/24 日)



(上部から見たグランカスケード 8/24 日)